

令和4年度

学校運営協議会委員評価(案)

日南市立飢肥中学校

令和4年度 日南市立飢肥中学校 学校運営協議会委員評価報告書

①経営ビジョン重点指導目標: **豊かな心の醸成**

4段階評価 4…達成 3…概ね達成 2…改善の余地あり 1…工夫・改善が必要

重点努力事項	評価項目	(到達) 目標	主な具体的取組	自己評価 (特記事項)	自己評定		学校運営協議会委員 評定	学校運営協議会委員コメント
					自己評定	総合		
基本的な生活習慣の定着	1	基本的な生活習慣(あいさつや言葉遣い、時間を守る、服装・身なり、提出物忘れがないなど)が身に付いている。(生徒・保護者評価3以上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・LSBの活用・充実(提出物・忘れ物の改善)</li> <li>・あいさつの励行</li> <li>・自力登校の励行</li> </ul>	生徒の挨拶や言葉遣いなど基本的な生活習慣は身につけており、地域の方からも挨拶を褒めていただいた。また、LSBの使用により先を見通す力が付いてきている。	3.1		4	○ 朝の地域の立ち番でも元気なあいさつで登校、下校時のあいさつも良かった時々、自転車の並進が見られる事もあり、安全教育指導との連携が必要である。
人権尊重教育の推進	2	優しさや思いやりの心が育っている。(生徒・保護者評価3以上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いのちの教育の充実</li> <li>・道徳の時間の充実</li> <li>・レインボープランの授業実施</li> </ul>	日南市教育委員会の進める、レインボープランの授業を年3回実施し、道徳の授業も計画通りに実施できた。	3.5	3.3	3	○ いのちの教育や道徳の時間の充実が計画的に実施されている。教師の指導力の差をなくすためにも研究授業の実施が望まれる。
道徳・特活・総合的な学習の時間の充実  生徒会活動・集会や学校行事の充実	3	授業や生徒会活動、学校行事を通して、自ら考え、判断し、行動できる生徒を育成する。(生徒評価3以上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間計画に基づいた、ねらい・道徳的価値を追求した授業の実施</li> <li>・生徒会・委員会活動の充実</li> <li>・学校行事等での生徒の自主的な活動の場面づくり</li> <li>・アウトプットする力の育成</li> </ul>	生徒会を中心とした生徒主体の学校行事が行われた。特に、体育大会では全校生徒によるダンスや文化発表会での職員による合唱など、あらゆる場面で教員も含めアウトプットすることができた。なお、1・2年生は、週1回朝自習において、ブックトークを10月より行っている。	3.3		4	○ 生徒を中心とした学校行事の体育大会、文化発表会等はとても素晴らしかったとの声を多く聞いた。

【課題と改善策】

- 地域や校外でのあいさつは良くできている。今後は学校生活における日常のあいさつや授業での大きな返事について指導を行っていききたい。
- 自転車通生に限らず全校生徒を対象に日南警察署との連携を図りながら安全な自転車運転の仕方や交通マナーの指導を行っているが、まだ不十分である。
- 生徒会を中心とした学校行事を行いながら生徒のアウトプット力を育てていきたい。

令和4年度 日南市立飫肥中学校 学校運営協議会委員評価報告書

②経営ビジョン重点指導目標: **学力の向上**

4段階評価 4…達成 3…概ね達成 2…改善の余地あり 1…工夫・改善が必要

重点努力事項	評価項目	(到達) 目標	主な具体的取組	自己評価	自己評定		学校運営協議会委員評定	学校運営協議会委員コメント
					自己評定	総合		
学習指導方法の工夫・改善	4	日常の授業を工夫・改善し、分かりやすく、楽しい授業をめざす。 (生徒・保護者評価3以上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>校内研修の充実</li> <li>ロイロノートの活用</li> <li>一人一研究授業の実施</li> <li>各種テストの分析</li> <li>アウトプットする力の育成</li> </ul>	昨年度からロイロノートの効果的な使用方法について校内研究で行った。一人一研究業も実施でき、成果と課題についてまとめることができた。また、生徒による教師への授業評価も行った。	3.1		3	○ 日常の授業で各先生がいかに教材研究をし、分かる授業を工夫する事が生徒にとって楽しい授業になり、学力向上につながるのではないかと思う。
キャリア教育の充実	5	進学先や将来の職業、生き方について自ら考える生徒を育成する。 (生徒・保護者評価3以上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>キャリアパスポートの実践・活用</li> <li>職場体験学習の実施</li> <li>職業講話の実施</li> <li>学級活動の充実</li> </ul>	総合的な授業において、職場体験学習や職業講話を行ってきたが、来年度以降もキャリア教育を積極的に実施していく必要がある。	2.9	2.7	4	○ 職場体験や職業人講話の実施により進路や将来の職業・生き方について自主的に考える時間になったと思いますし、今後も計画的にキャリア教育の実施をお願いしたい。
家庭学習の充実	6	家庭学習の定着を図る。 (生徒・保護者評価3以上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>生徒自ら考えて行う家庭学習の支援</li> <li>定期テスト前の家庭学習の計画的実践</li> </ul>	効果のある自宅学習課題の提示やタブレット持ち帰りなど積極的に行い、家庭学習の意義やあり方を見直したい。	2.4		3	○ 家庭学習の意義を理解させるとともに課題・宿題の見届けをしつかりする事が学力向上に繋がると思う。
読書活動の推進	7	読書環境の充実に努め、読書に親しむ生徒を育成する。 (生徒・保護者評価3以上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>読書感想文等のコンクールへの参加</li> <li>ブックトークの実施</li> </ul>	10月よりブックトークを開始したが、読書への関心はまだ低い。ただし、多くの読書感想文で賞を受賞している。次年度も継続し、読書への興味関心を高めていきたい。	2.6		3	○ 小学校の読書活動と連携を図り、読書活動の推進を図ってほしい。

【課題と改善策】

- 校内研究において一人一授業の実践を通して、教科ごとに授業の指導力向上を図った。また、授業の「めあて」「まとめ」の整合性を常に考えた授業実践を行うことができた。
- キャリア教育については、日南市教育委員会の教育支援コーディネーターや外部機関との連携を図りながら実施できた。
- 効果的な家庭学習を自主的に行えるようにタブレットの持ち帰りを実施するなど、家庭での効果的な学習支援を行った。次年度は、タブレットを積極的に活用し、授業や家庭学習における学力向上を図りたい。

③経営ビジョン重点指導目標: **信頼される学校づくり**

4段階評価 4…達成 3…概ね達成 2…改善の余地あり 1…工夫・改善が必要

重点努力事項	評価項目	(到達) 目標	主な具体的取組	自己評価	自己評定		学校運営協議会委員評定	学校運営協議会委員コメント
					自己評定	総合		
積極的な生徒指導の充実	8	いじめ・不登校・問題行動の未然防止と早期発見に努める。 (生徒・保護者評価3以上)	・教育相談アンケート、教育相談の実施 ・携帯電話・SNS使用に関する教育・啓発	生徒指導主事を中心に積極的な生徒指導を行ってきた。また、定期教育支援委員会や月曜日の全職員での共通理解を行った結果である。	3.3		3	○ 今後とも小学校と連携を図り、生徒指導の充実に努めてほしい。
積極的な情報発信	9	学校の情報を積極的に発信する。 (保護者評価3以上)	・HPの充実 ・学校だより・学級通信の発行 ・安心安全メールの活用 ・地域への回覧による情報発信	学級便りや学年通信、学校便りを定期的に発行できた。また、HPでの情報発信も適宜行うことができた。閲覧者も昨年度より増加している。(1日平均200~250のアクセス)	3.7	3.4	4	○ HPや学校だより等により地域の方々に情報の発信できているので学校の様子がよく分かった。
家庭及び地域との連携	10	生徒や職員の地域行事への積極的な参加・協力を図るとともに、日南市・地域の人材・教材を積極的に活用する。 (生徒・保護者評価3以上)	・地域行事への参加 ・職場体験学習 ・職業講話 ・学校支援ボランティア「やっちみろ会」の活用	飢肥城下まつりや前日のボランティア、いおし神社清掃活動に生徒・職員ともに参加することができた。ただし、「やっちみろ会」への保護者の参加は少人数であった。	3.3		4	○ コロナ禍にあり、活動の回数は少なかったが、いろいろな地域の行事や市内イベントに参加するなど生徒の活動が素晴らしかった。

**【課題と改善策】**

- 毎週実施している校内定期教育支援委員会や月曜日の職員朝会を通して、いじめや不登校に関する生徒の共通理解を図っている。次年度も全職員で生徒に関する情報の共通理解を図り、いじめ防止や適切な対応に努めていきたい。
- 学校便りや学級通信を定期的に発行し、生徒や保護者及び地域の方々に情報を積極的に提供していきたい。また、安心安全メールを活用して、生徒や地区の安全確保に努めていきたい。
- コロナ禍で学校行事や地域の行事が縮小していたが、次年度からはコロナ禍前の状況を取り戻し、地域と学校の連携を深めていきたい。

④経営ビジョン重点指導目標: **健康・安全教育の推進**

4段階評価 4…達成 3…概ね達成 2…改善の余地あり 1…工夫・改善が必要

重点努力事項	評価項目	(到達) 目標	主な具体的取組	自己評価	自己評定		学校運営協議会委員評定	学校運営協議会委員コメント
					自己評定	総合		
基本的な生活リズムの定着  豊かな食育の推進	11	健康に対して、自ら健康管理し、実践できる生徒を育成する。 (生徒評価3以上)  食育だよりや弁当の日等を通して、食生活や生活習慣等の啓発を行う。	<ul style="list-style-type: none"> <li>フッ化物洗口による虫歯予防の徹底</li> <li>性教育の充実</li> <li>保健だよりの発行</li> <li>食育だよりの発行</li> <li>栄養教諭による指導</li> </ul>	フッ化物洗口を水曜日を実施し、保健便りや食育便りを定期的に発行できている。また、保健室の掲示板も充実していた。学校保健委員会や栄養教諭による指導も行うことができた。今後は生徒主体の保健委員会の活性化が大切である。	3.1		3	○ 生徒会を中心とした保健委員会の活動の充実を期待したい。
体力向上に向けた取組	12	新体力テストで県平均を上回る。	<ul style="list-style-type: none"> <li>保健体育の授業の計画的実施</li> <li>駅伝、ロードレース大会の実施</li> <li>部活動の充実</li> </ul>	新体力テストでは、昨年度より男子生徒は向上しているが、女子生徒は低下している。駅伝はどの学級も優勝をめざし、応援や競技に参加した。ロードレースではどの生徒も目標タイム突破をめざし、最後まで諦めず全力で取り組んだ。	3.3	3.2	4	○ 運動部活動の充実が体力向上につながっていると思いますし、部活動の活躍は素晴らしいと思います。また、文武両道につながると思う。
安全・防災教育の推進	13	交通安全指導や避難訓練を通して、危機回避のあり方を身につけさせる。 (生徒評価3以上)	<ul style="list-style-type: none"> <li>交通安全教室の実施</li> <li>学校保健委員会の実施</li> <li>避難訓練の実施</li> <li>救急蘇生法研修の実施</li> </ul>	避難訓練を2回実施できた。また、SPSへの取組が評価されSPS認証校となることができた。また、夏期研修中に全職員でAED研修を行うことができた。	3.3		3	○ 安全・防災訓練の推進が計画的に実施され、職員研修がいざという時に生徒の命を守ることになると思う。

【課題と改善策】

- 校内における安全教育を推進の実績が認められ、セーフティプロモーションスクールの認証を受けることができた。これからも生徒や保護者・教職員、地域の方々の命を守るために関係機関との連携を図りながら安全教育を行っていききたい。
- 校内における健康安全教育を生徒主体による活動を通して実施していききたい。また、AED研修を教職員と生徒が合同に実施していききたい。
- 体育大会や駅伝ロードレース大会などの学校行事を通して、生徒の体力向上を図っていききたい。